

証券コード：6462

# 株主の皆様へ

## 第90期 報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 株主の皆様へ



代表取締役社長

岡野教忠

### CONTENTS

株主の皆様へ	2
セグメント情報	4
トピックス	5
財務諸表（連結）	6
財務諸表（個別）	8
会社情報／リケン環境活動	10
株式情報	11

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は平成26年3月31日をもって第90期の決算を終了いたしましたので、ここに第90期報告書をお届けして、事業の概況についてご報告申し上げます。何卒ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、中国・インドをはじめとする新興国経済の成長鈍化に加え、タイやウクライナなどにおける政治的・地政学的混乱など新興国はやや不安定な状況が見られましたが、好調な個人消費と住宅市場の回復に支えられた米国経済の底堅さや、落ち着きを取り戻しつつある欧州経済等、全般的には景気回復基調で推移しました。

我が国経済は、経済政策や金融緩和策により円安・株価上昇が進み、第3四半期までは好調に推移していましたが、2014年1月以降は消費増税前の駆け込み需要があった一方、為替・株価が乱高下するなど年度末にかけてやや不安定な様相を呈しました。

当社グループ事業と関連の深い自動車産業におきましては、期前半の四輪車国内生産台数は前年同月比減少が続いていましたが、9月以降は消費税増税前の需要等もあり、前年同月比増加に転じ、3月まで7ヶ月連続で前年同月を上回りました。これにより、四輪車国内生産台数は年度合計で前年同期比3.8%の増加となりました。

このような状況のなか、当連結会計年度の当社グ

ループの売上高は、国内市場における販売製品構成変化等の減少要因があったものの、海外市場における受注増加や為替影響等に加え環境システム事業の大型物件の売上を計上したこと等により、74,932百万円（前連結会計年度比4.7%増）となりました。利益面では、海外生産拠点での生産能力拡大投資による償却費の負担先行等があったものの原価低減活動推進等の合理化効果により、営業利益は5,805百万円（前連結会計年度比23.0%増）となりました。加えて海外の持分法適用会社の好調もあり、経常利益は7,286百万円（前連結会計年度比19.9%増）、当期純利益は4,544百万円（前連結会計年度比24.7%増）となりました。

当社グループでは今後の持続的な成長を実現するため、2012年度より「グローバル事業戦略による世界企業への飛躍」をメインテーマとした中期経営計画「PLAN2015」を推進し、グローバル市場での事業拡大と更なる企業価値向上を目指して取り組んでおります。

当社の配当政策につきましては、業績および配当性向等を総合的に勘案し、中間配当および期末配当の年2回、安定的な配当水準を維持することを基本方針と考えております。当社は中間配当を行うことができる旨を定款に定めており、配当の決定機関は、中間配当は機動的な剰余金の配当を可能とするため取締役会とし、期末配当は株主総会としております。

内部留保資金につきましては、グローバルオペ

レーション確立に向けた新規事業の開発、新製品・新技術の開発、生産効率化の推進、既存事業の競争力強化など企業価値向上に効率的に活用してまいります。

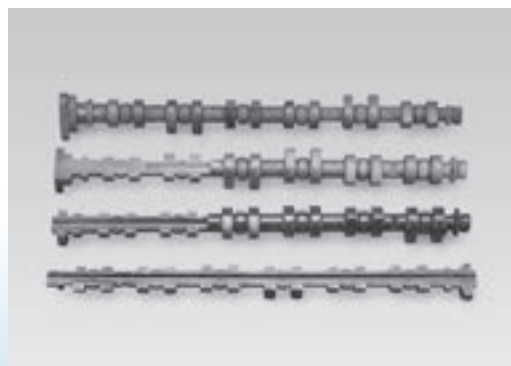
自己株式の取得につきましては、機動的な資本政策遂行の一環として、財務状況や株価水準等を勘案しながら適宜実施してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

自動車・産業機械部品事業での売上高は61,800百万円（前連結会計年度比3.7%増）、セグメント利益は4,842百万円（前連結会計年度比22.9%増）となりました。その他での売上高は15,734百万円（前連結会計年度比11.7%増）、セグメント利益は1,073百万円（前連結会計年度比12.6%増）となりました。



ピストンリング



カムシャフト



自動車用ナックル



ステンレス管用メカニカル継手



電波暗室

## 2014年3月期表彰実績

### 江西昌河铃木汽车 有限公司様

「2013年昌河铃木品质控制  
优秀供应商」



### AW(蘇州)様

「13年AW(蘇州)  
品質優秀獎」



### PT Hino Motors Manufacturing Indonesia様

「Appreciation Of  
Quality Performance」



### PT. Kawasaki Motor indonesia様

「The Excellent  
Quality  
Performance」



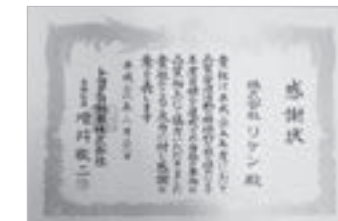
### Mitsubishi Krama yudah Mfg様

「Zero PPM Quality  
Achievement」



### トヨタ自動車(株)様

「感謝状」



連結貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	42,401	流動負債	19,160
現金及び預金	6,760	支払手形及び買掛金	12,616
受取手形及び売掛金	18,944	未払法人税等	535
有価証券	5,000	賞与引当金	1,810
商品及び製品	5,364	環境対策引当金	23
仕掛品	2,374	その他	4,173
原材料及び貯蔵品	1,859	固定負債	9,793
繰延税金資産	947	長期借入金	8,000
その他	1,166	退職給付に係る負債	1,301
貸倒引当金	△15	役員退職慰労引当金	368
固定資産	47,398	環境対策引当金	100
有形固定資産	23,893	その他	23
建物及び構築物 (純額)	8,329	負債合計	28,953
機械装置及び運搬具 (純額)	10,151		
土地	2,688		
建設仮勘定	2,165		
その他 (純額)	558		
無形固定資産	1,107		
投資その他の資産	22,397		
投資有価証券	12,538		
繰延税金資産	920		
退職給付に係る資産	7,996		
保険積立金	412		
その他	578		
貸倒引当金	△48		
資産合計	89,799		

純資産の部	
株主資本	56,529
資本金	8,573
資本剰余金	6,604
利益剰余金	45,070
自己株式	△3,719
その他の包括利益累計額	1,285
その他有価証券評価差額金	109
為替換算調整勘定	△367
退職給付に係る調整累計額	1,542
新株予約権	20
少数株主持分	3,009
純資産合計	60,845
負債純資産合計	89,799

連結損益計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
売上高	74,932
売上原価	58,820
売上総利益	16,112
販売費及び一般管理費	10,307
営業利益	5,805
営業外収益	
受取利息及び配当金	51
持分法による投資利益	1,241
生命保険配当金	91
受取ロイヤリティー	440
為替差益	54
その他	162
営業外費用	
支払利息	121
固定資産処分損	13
支払補償費	150
その他	276
経常利益	7,286
特別利益	
固定資産売却益	4
貸倒引当金戻入額	3
新株予約権戻入益	13
特別損失	
固定資産除却損	43
減損損失	264
その他	2
税金等調整前当期純利益	6,997
法人税、住民税及び事業税	1,590
法人税等調整額	448
少数株主損益調整前当期純利益	4,959
少数株主利益	414
当期純利益	4,544

連結包括利益計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
少数株主損益調整前当期純利益	4,959
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	46
為替換算調整勘定	1,659
持分法適用会社に対する持分相当額	1,219
その他の包括利益合計	2,925
包括利益	7,884
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	7,581
少数株主に係る包括利益	302

連結キャッシュ・フロー計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位：百万円)

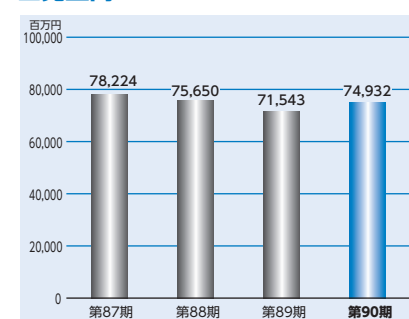
科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,908
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,316
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,051
現金及び現金同等物に係る換算差額	986
現金及び現金同等物の増減額	△473
現金及び現金同等物の期首残高	11,654
現金及び現金同等物の期末残高	11,180

連結株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位：百万円)

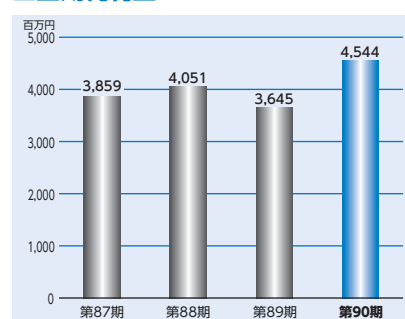
(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額				その他の包括利益累計額合計
期首残高	8,573	6,604	41,608	△3,728	53,058	64	△3,359	—	△3,294	37	2,919	52,720
当連結会計年度変動額												
剰余金の配当			△1,080		△1,080							△1,080
当期純利益			4,544		4,544							4,544
自己株式の取得				△10	△10							△10
自己株式の処分				△1	17							17
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						44	2,992	1,542	4,580	△16	90	4,653
当連結会計年度の変動額合計	—	—	3,462	8	3,471	44	2,992	1,542	4,580	△16	90	8,124
期末残高	8,573	6,604	45,070	△3,719	56,529	109	△367	1,542	1,285	20	3,009	60,845

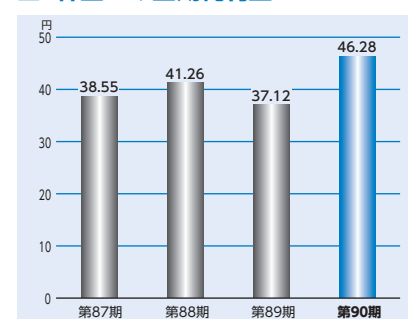
売上高



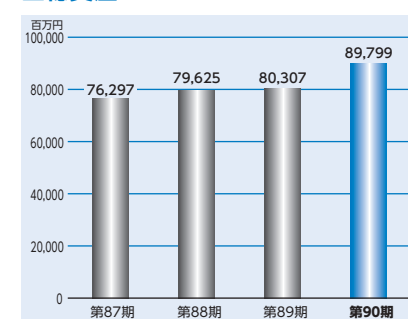
当期純利益



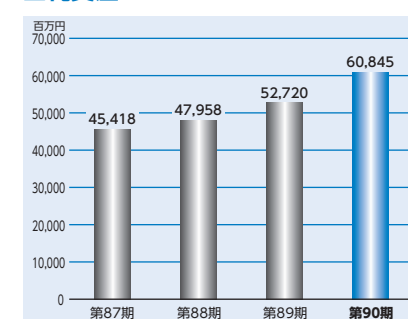
1株当たり当期純利益



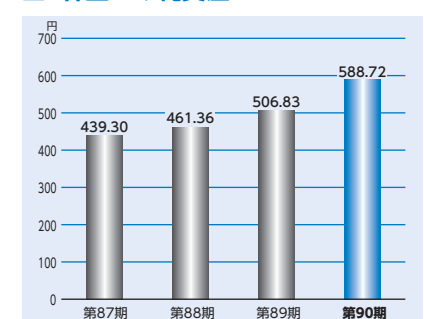
総資産



純資産



1株当たり純資産



貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
<b>流動資産</b>	<b>28,811</b>	<b>流動負債</b>	<b>15,993</b>
現金及び預金	1,068	支払手形	1,022
受取手形	1,413	買掛金	7,616
売掛金	14,677	リース債務	3
有価証券	5,000	未払金	1,614
商品及び製品	2,212	未払費用	770
原材料及び貯蔵品	787	未払法人税等	449
仕掛品	1,934	預り金	3,070
前払費用	129	賞与引当金	1,256
繰延税金資産	584	設備関係支払手形	135
関係会社短期貸付金	326	環境対策引当金	23
その他	676	その他	30
<b>固定資産</b>	<b>32,180</b>	<b>固定負債</b>	<b>8,470</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>13,112</b>	長期借入金	8,000
建物	5,180	リース債務	10
構築物	402	役員退職慰労引当金	368
機械及び装置	4,826	環境対策引当金	92
車両運搬具	11	<b>負債合計</b>	<b>24,463</b>
工具、器具及び備品	304		
土地	1,362		
リース資産	13	<b>純資産の部</b>	
建設仮勘定	1,010	<b>株主資本</b>	<b>36,418</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>894</b>	<b>資本金</b>	<b>8,573</b>
借地権	30	<b>資本剰余金</b>	<b>6,604</b>
ソフトウェア	110	資本準備金	6,604
ソフトウェア仮勘定	737	<b>利益剰余金</b>	<b>24,959</b>
その他	16	利益準備金	1,457
<b>投資その他の資産</b>	<b>18,172</b>	その他利益剰余金	23,501
投資有価証券	1,661	配当引当積立金	4,000
関係会社株式	6,097	海外事業積立金	10,000
出資金	0	圧縮記帳積立金	18
関係会社出資金	2,692	買換資産圧縮積立金	49
関係会社長期貸付金	670	別途積立金	5,500
繰延税金資産	1,442	繰越利益剰余金	3,933
前払年金費用	4,945	<b>自己株式</b>	<b>△3,719</b>
保険積立金	392	<b>評価・換算差額等</b>	<b>88</b>
その他	317	その他有価証券評価差額金	88
貸倒引当金	△48	<b>新株予約権</b>	<b>20</b>
<b>資産合計</b>	<b>60,991</b>	<b>純資産合計</b>	<b>36,527</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>60,991</b>

損益計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	
<b>売上高</b>	<b>55,638</b>	
<b>売上原価</b>	<b>44,746</b>	
<b>売上総利益</b>	<b>10,892</b>	
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>7,345</b>	
<b>営業利益</b>	<b>3,547</b>	
<b>営業外収益</b>		
受取利息	25	
受取配当金	1,106	
生命保険配当金	91	
受取ロイヤリティー	565	
為替差益	95	
その他	137	2,022
<b>営業外費用</b>		
支払利息	116	
固定資産処分損	13	
支払補償費	150	
その他	254	535
<b>経常利益</b>	<b>5,034</b>	
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	27	
貸倒引当金戻入額	3	
新株予約権戻入益	13	44
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	0	
固定資産除却損	35	
減損損失	34	
その他	3	73
<b>税引前当期純利益</b>	<b>5,005</b>	
法人税、住民税及び事業税	939	
法人税等調整額	483	1,423
<b>当期純利益</b>	<b>3,581</b>	

株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金					利益剰余金合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金						
				配当引当積立金	海外事業積立金	圧縮記帳積立金	買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	8,573	6,604	6,604	1,457	4,000	9,000	19	51	5,000	2,929	22,459
当期変動額											
剰余金の配当			—							△1,080	△1,080
当期純利益			—							3,581	3,581
自己株式の取得			—								—
自己株式の処分			—							△1	△1
圧縮記帳積立金の取崩			—				△1			1	—
海外事業積立金の積立			—			1,000				△1,000	—
別途積立金の積立			—						500	△500	—
買換資産圧縮積立金の取崩			—					△2		2	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)											
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,000	△1	△2	500	1,003	2,499
当期末残高	8,573	6,604	6,604	1,457	4,000	10,000	18	49	5,500	3,933	24,959
	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計					
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計							
当期首残高	△3,728	33,909	56	56	37	34,003					
当期変動額											
剰余金の配当		△1,080	—	—		△1,080					
当期純利益		3,581	—	—		3,581					
自己株式の取得	△10	△10	—	—		△10					
自己株式の処分	19	17	—	—		17					
圧縮記帳積立金の取崩		—	—	—		—					
海外事業積立金の積立		—	—	—		—					
別途積立金の積立		—	—	—		—					
買換資産圧縮積立金の取崩		—	—	—		—					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			32	32	△16	15					
当期変動額合計	8	2,508	32	32	△16	2,524					
当期末残高	△3,719	36,418	88	88	20	36,527					

## 会社の概要

創業 昭和2年  
設立 昭和24年12月  
資本金 85億7千3百万円 (平成26年3月31日現在)  
従業員数 1,549名 (平成26年3月31日現在)

### 【主要な事業内容】

下記製品の製造および販売

当社グループは、ピストンリング、カムシャフトを始めとした自動車・産業機械部品と鋼管用継手、電熱線等のその他産業向け製品の製造・販売を主要な事業（下記参照）としており、国内および海外にてグローバルに展開しております。

#### ・自動車・産業機械部品事業部門

ピストンリング、カムシャフト、バルブリフター、バルブシート、シールリング、素形材部品等

#### ・その他

鋼管用継手、ステンレス管用継手、電熱線、工業炉、電波暗室、電波吸収体等

## 役員 (平成26年6月25日現在)

代表取締役社長	忠 一	忠 一
専務取締役	健 一	健 一
常務取締役	仁 一	仁 一
取締役	茂 泰	茂 泰
取締役	野木 藤山	野木 藤山
取締役	木元 坂川	木元 坂川
取締役	高木 早前	高木 早前
取締役	鈴木 関	鈴木 関
取締役	大井 中	大井 中
取締役	溝 岩	溝 岩
取締役	ドナルド E. マクナルティ	ドナルド E. マクナルティ
取締役	加 志 樹 章	加 志 樹 章
取締役	多 基 和	多 基 和
取締役	俊 修	俊 修

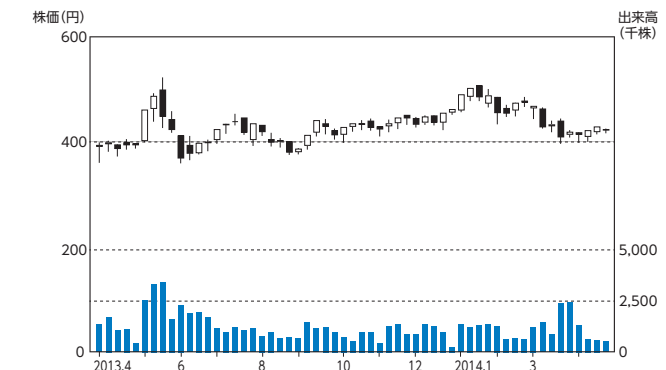
(注) 大道基樹は、社外取締役であります。常勤監査役井上和章、監査役岩村修二は、会社法第335条第3項に定める社外監査役であります。

## 株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数 200,000,000株  
発行済株式総数 106,484,667株 (自己株式8,278,783株を含む)  
株主数 12,124名 (前期末比783名減)  
大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,891	7.02
株式会社みずほ銀行	4,863	4.95
日本生命保険相互会社	4,123	4.20
日立金属アドメット株式会社	3,564	3.63
株式会社第四銀行	3,202	3.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,935	2.99
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NV101	2,843	2.89
三井住友信託銀行株式会社	2,617	2.66
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,553	2.60
株式会社損害保険ジャパン	1,900	1.93

## 株価チャート



## 株式についてのご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日  
(なお、中間配当を行う場合は9月30日)  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店  
および全国の各支店で行っております。  
公告の方法 当社の公告は電子公告(当社ホームページ)により行います。  
<http://www.riken.co.jp>  
ただし、電子公告によることができないときは日本経済新聞に掲載して行います。

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## リケンの環境活動

### ◎環境への取り組み

リケングループは、『私たちは地球環境を守り、社会に貢献する一級企業市民であり続けます』を経営理念のトップに掲げ、環境保全を企業活動の最優先課題として捉えております。私たちは、その実現のため、環境方針や長期的なビジョンを策定し、それを実現するための活動を進めています。

### ◎環境への基本姿勢

#### リケングループ環境方針

##### 〈基本方針〉

私たちは、地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを認識し、リケングループをあげて、環境に配慮した企業活動に取り組む。

##### 〈行動指針〉

###### ■法律の遵守

環境関連の法律とその精神を遵守し、オープンでフェアな取り組みにより、リケングループの企業活動が環境に与える影響を把握し、環境負荷の継続的改善を図る。

###### ■地球環境の保全

製品の開発・設計・生産・廃棄物発生にいたるすべての段階において、環境に及ぼす影響を予測し評価して、地球規模の環境保全を実施する。同時に、省資源、省エネルギーおよび廃棄物の削減を推進する。

###### ■省エネや廃棄物削減の推進

リケングループでの設備の開発・設計・稼働にあたっては、環境との調和を常に把握し、汚染の予防、エネルギーや資源の有効活用および廃棄物の削減に配慮した処置を行う。

###### ■環境に優しい製品の開発

省資源、省エネルギー、排気ガス低減および廃棄物削減に配慮した製品の開発に努め、地球環境の改善に貢献する。

###### ■継続的な環境保全

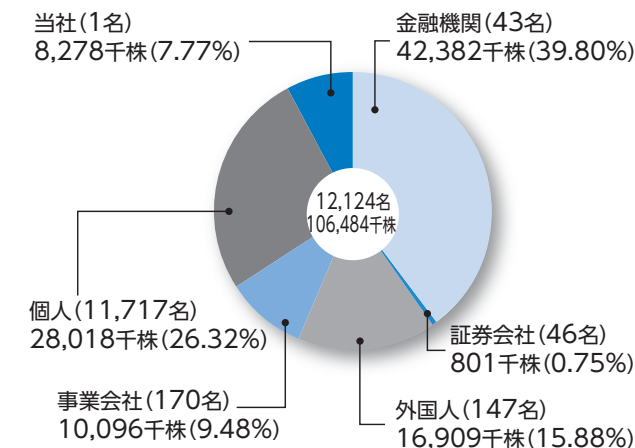
環境目的・目標を設定し、その実現を図り、年に一度見直すことにより、汚染の拡大を防止し、環境保全の継続的な改善を図る。

###### ■地域社会への貢献

良き企業市民として、地域社会への貢献という視点から、環境保護への支援・協力活動に積極的に取り組む。



### 所有者別株式の分布状況





<http://www.riken.co.jp>

---

本 社	〒102-8202 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3230-3911	大阪 営業 部	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-1-1 (大阪興銀ビル) TEL (06) 4706-6720
札幌 営業 所	〒003-0012 札幌市白石区中央2条6-4-10 TEL (011) 865-1919	広島 営業 部	〒732-0052 広島市東区光町1-12-20 (もみじ広島光町ビル) TEL (082) 506-2455
仙台 営業 所	〒981-3133 仙台市泉区泉中央4-1-5 (SAKAE泉中央ビル) TEL (022) 773-8825	福岡 営業 所	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-4-4 (JPR博多ビル) TEL (092) 474-2175
神奈川営業部	〒243-0018 厚木市中町3-3-9 (厚木アーバンプラザ) TEL (046) 225-7111	柏崎 事業 所	〒945-8555 新潟県柏崎市北斗町1-37 TEL (0257) 23-3113
浜 松 営 業 部	〒430-0933 浜松市中区鍛冶町319-28 (日本生命浜松センタービル) TEL (053) 457-1155	熊 谷 事 業 所	〒360-8522 埼玉県熊谷市末広4-14-1 TEL (048) 521-3511
名古屋営業部	〒460-0003 名古屋市中区錦1-13-26 (名古屋伏見スクエアビル) TEL (052) 201-8681		

---

### 財務諸表掲載の

### ホームページアドレス

[http://www.riken.co.jp/ir/d\\_kessan.html](http://www.riken.co.jp/ir/d_kessan.html)

